

修学旅行について

令和3年2月18日

学校長

2年生の皆さんこんにちは。未だに思うような高校生活が送れず、苦しい日々が続いているかと思いますが、皆さんの今できることに一生懸命取り組んでいる姿を日々見ることができ、うれしく思っています。

さて本日は、皆さんに残念なお話をしなければなりません。それは修学旅行についてです。

修学旅行は皆さんにとって高校生活一番の思い出となる大切な行事で、皆さんも沖縄に行くことを楽しみにしていたかと思います。学校としましても、感染が拡大した早い段階から、実施時期を1月から4月に変更して、できうる限りの感染防止に努め、何とか修学旅行を実施できるよう担任の先生方が知恵を絞って今まで準備を進めてまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束は未だ目途がたたず、緊急事態宣言も3月7日まで延長となってしまいました。このような状況の中で、感染のリスクが高い集団での寝食を共にする宿泊行事を実施することの危険性や、万が一に感染者が出た場合、東京から遠く離れた沖縄県ではその後の対応が非常に難しいこと、また、その後の進路活動にも大きな影響が出てしまう等、様々な要因を考慮した結果、修学旅行を中止せざる負えないという判断に至りました。

皆さんの修学旅行に対しての思いや、皆さんとともに充実した修学旅行を実施しようと今まで準備を進めてくださった担任の先生方のご苦勞を考えると大変心苦しく、申し訳ないという思いで一杯ですが、どうかご理解の程よろしくお願いします。

なお、今後の感染状況にもよりますが、引き続き担任の先生方には、生徒の皆さんにとって思い出に残る学年行事を模索していただくことをお願いしたいと思います。

皆さんは、明後日からの入学選抜でしばらくは登校できませんが、再開後はすぐに、皆さんの進路を決定するうえで大切な学年末考査があります。気持ちを切り替えて、また、感染症予防にも十分務めて、試験に臨んでいただくことを切に望んで本日の話と致します。